

# 図書の花

9月号（選書ツアーコーナー紹介）  
2016年9月16日（金）発行

## ☆選書ツアーに行ってきました☆



皆さんは夏休み中に何か本を借りましたか？

図書委員は6月18日土曜日に図書委員10名で全校の皆さんに読んで欲しい本を探しに、東京駅の近くにある丸善・丸の内本店にお邪魔してきました。

今回は約150冊の本を図書館で購入することになりました。

購入した本は図書室に入ってすぐのところにポップの紹介とともに展示してあります。物語からドラクエまで、いろいろな本があるので、是非この機会に手に取ってみてください。

1-9 青井 徳玖/1-10 戸ヶ崎 椋太

## 選書ツアーコーナーのおすすめ本！

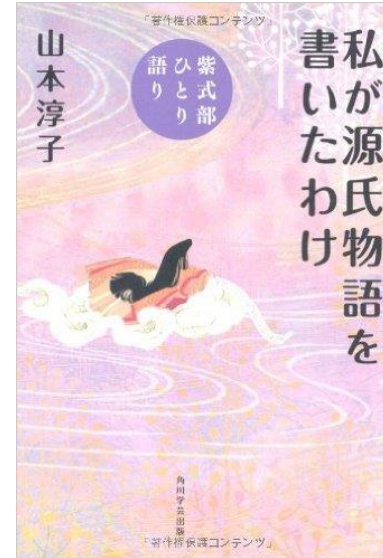
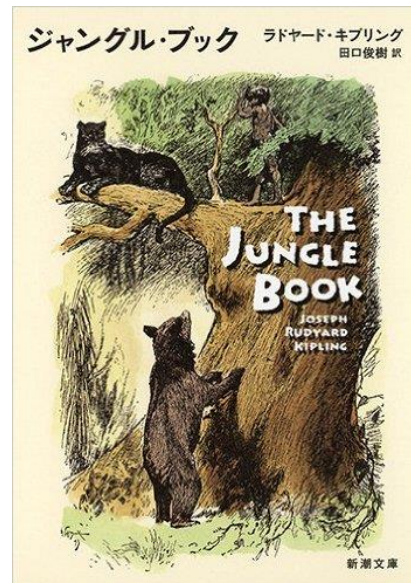
### ジャングルブック

#### キプリング、ラドヤード

この物語は、オオカミに育てられた少年モーグリが動物世界で様々な冒険を通して成長していく物語です。凶暴に見える熊や蛇と人間が交流したりするシーンなどがとても印象的で、普段は考えもしないような世界もとても新鮮です。

最近映画化もされて、人気も高まっているので、ぜひ読んでみてください。

2-6 柴田 唯衣



### 私が源氏物語を書いたわけ

#### 山本 淳子

侍女(=貴人に仕えて身のまわりの世話をする女)になりたくなかった紫式部が中宮の侍女となった理由、宮中の人付き合いの難しさ、主人中宮彰子への賛嘆、ライバル清少納言への批判.....。

『源氏物語』の時代の宮廷生活、執筆動機がわかる作品になっています。

2-6 岩橋 るり

## ～秋休みに読みたい！本の紹介～

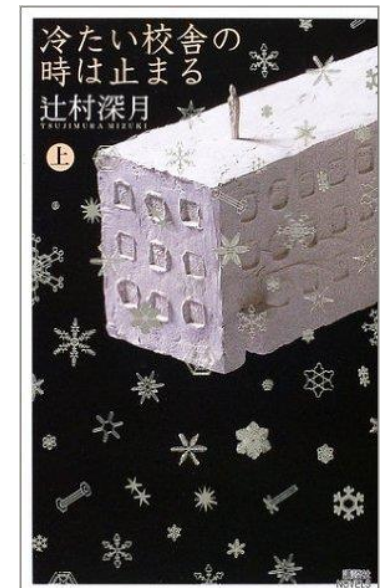
### 冷たい校舎の時は止まる

#### 辻村 深月

雪の降るとある日、仲の良い高校生8人が学校に閉じ込められた。おかしな時間になるチャイム、開かない扉、一人、また一人と消えていく仲間。解決する為には二ヶ月前の学園祭での自殺事件で死んだクラスメイトを思い出す必要があった。

不可解な謎に立ち向かって行く彼らと辻村深月節の効いたこの作品をぜひ楽しんでください。

1-5 山 桜子



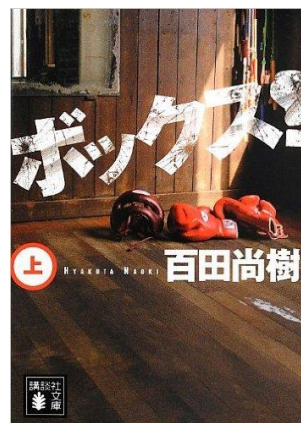
## BOX!

### 百田尚樹

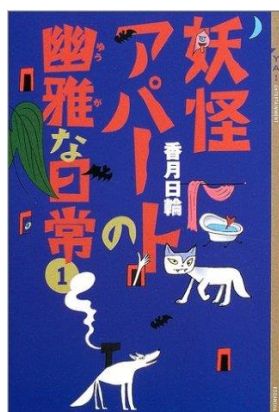
高校ボクシング部を舞台にした天才的ボクシングセンスの  
鎬矢、進学コースの秀才の木樽の2人の少年の物語です。

2人の友情、闘い、挫折、そして栄光が見所です。ボクシング  
の試合の場面ではとても興奮します。手に汗を握るような感じです。

ボクシングのことを全然知らない人でも楽しめる青春小説です。



1-5 小川 知里



### 妖怪アパートの幽雅な日常

#### 香月 日輪

稲葉夕土が高校進学と同時に入居したのは、妖怪アパートでした。

妖怪と人との関係は優しく温かいのに対し、人同士の関係は辛く冷たくなっています。この本は、様々なテーマが盛り込まれていると思います。ぜひ読んでみてください。

1-5 宮下 裕衣

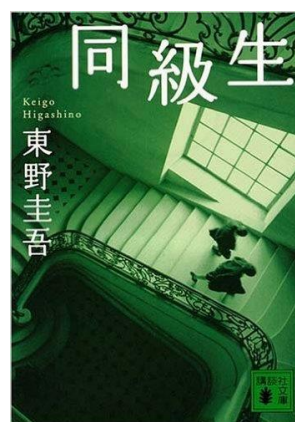
## 同級生

### 東野圭吾

修文館高校三年の宮前由希子が交通事故死した。しかも同級生、西原荘一の子を宿して一。

自身が父親であることを知った荘一は、周囲に自分が父親だと告白し事故の真相を探る。

そして当時現場にいたという女性教師を突き止めた。しかし彼女は何者かに殺されてしまう。由希子と女性教師。二人の謎を荘一は暴けるのか一。



1-5 金子 悠花

## あたしはビー玉

### 山崎ナオコーラ

先生からのおすすめ本

「あたしは、女の子！」

十六歳の清順の部屋で突然、ビー玉が喋り出したというとんでもないところから始まるこの小説。そう、主人公はビー玉です。

幼い頃から好きだったビー玉の持ち主清順とようやく会話ができるようになり、ビー玉はうれしくて高校についていったりわがままをいってみたいり…。

高校生の男の子と、恋するビー玉の女の子が織りなす青春小説です。あなたの周りにある身近なもの、あなたに恋をして、喋り出すかもしれません。



## コンビニ人間

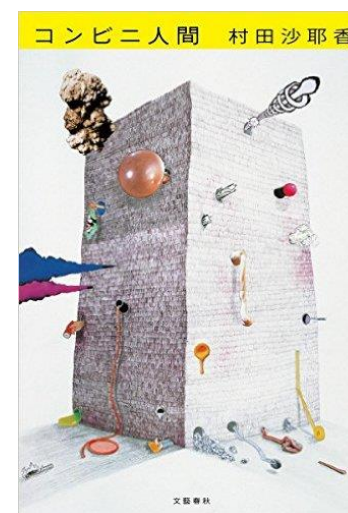
### 村田 沙耶香

第155回芥川賞受賞作!

主人公は36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。仕事も家庭もある同窓生たちからどんなに不思議がられても、彼女にとっては完璧なマニュアルの存在するコンビニこそが、世界の正常な「部品」にしてくれる安らぎの空間で…

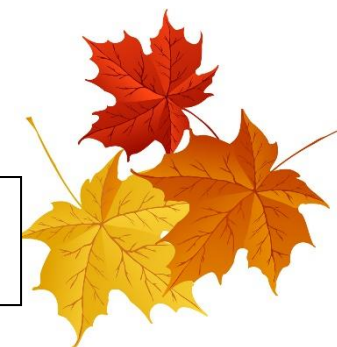
そんな生活が、1人の新入り男性、白羽によって一転します。正常と異常の境目がゆらぐ衝撃のリアリズム小説です。

これから社会にはばたく君たちへ、常識って一体何ですか？



編集委員会 新原 萌

レイアウト: 2-8 内田 海



秋休みを利用して、たくさん本を読みましょう。  
図書室にもぜひたくさん足を運んでください。